

脊髄損傷者友の会 勉強会のお知らせ No. 40

題材；介護負担軽減に取り組んだ、介護保険対象の車椅子使用者の住環境整備と福祉用具

講師； 栗林福祉建築事務所 代表 栗林稔昌 / かいふくセンター塚匠 横野 恭平

突然の事故により車椅子使用になった60代後半のご主人とそのご主人を支える奥様。
これから先どの様に生活して良いのか迷った挙句在宅での生活を選択される。
その在宅で生活する上で、最も重点を置いた家族の介護負担軽減に取り組んだ
住環境整備と福祉用具。果たしてその内容と結果は。

令和5年 4月8日(土) 14:00~16:30 (受付 13:30~)

場所：川越市東部地域ふれあいセンター 会議室1・2

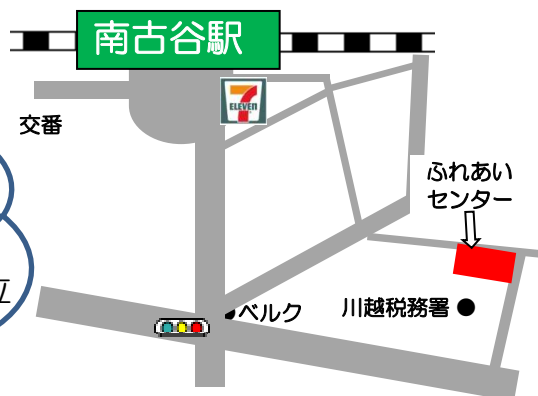
会費： 無 料

～代表のつぶやき～

*家族による介護問題は毎年社会で賑わっています。

介護負担軽減は本人の自立と共に、同居する家族の自立にも繋がる事と、私自身の経験上認識しています。

代表 栗林 稔昌



問い合わせは脊髄損傷者友の会事務局（栗林福祉建築事務所内）迄 TEL 049-293-8262

勉強会終了後場所を移動し、講師交えた懇親会を開催致します。併せてご参加下さい。

参加希望の方はFAXかメール(t-kuri911@pro.odn.ne.jp)まで

氏名	所属	連絡先TEL & FAX	勉強会	懇親会
		TEL	参・不	参・不
		FAX		

FAX送付先 049-293-8263